

建物及び構造設備の概要書

1 建物の概要

建物名称			
所在地	大田区	丁目	番号
所有者	氏名	電話	()
	住所	FAX	()
管理者	自主管理	氏名	電話 ()
	・委託管理	住所	FAX ()
主用途	共同住宅 () 世帯) ・ 個人住宅 ・ 事務所 ・ 店舗 ・ 学校 ・ 工場 ・ 病院 ・ 旅館 ・ 興行場 ・ その他 ()		
建築構造	鉄筋コンクリート ・ 鉄骨鉄筋コンクリート ・ 鉄骨 ・ 木造 ・ その他 ()		地上 階 地下 階 搭屋 階
竣工年月日	年 月 日	水道直結栓	有 ()ヶ所) ・ 無

2 構造設備の概要

	受水槽	高置水槽
設置場所	屋内 ・ 屋外 ・ その他 ()	屋内 ・ 屋外 ・ その他 ()
材質	FRP ・ 鋼製 ・ ステンレス ・ その他 ()	FRP ・ 鋼製 ・ ステンレス ・ その他 ()
有効容量	m ³ 内訳 m ³ (槽式) m ³ (槽式)	m ³ 内訳 m ³ (槽式) m ³ (槽式)
設置年月日	年 月 日	年 月 日
主たる配管材質	塩ビライニング管 ・ 塩ビ管 ・ 鋼管 ・ ステンレス管 ・ 銅管 ・ その他 ()	
給水方式	受水槽および高置水槽 ・ 受水槽のみ ・ 高置水槽のみ ・ その他 ()	

備考	
----	--

記入要領

1 建物の概要

所有者（設置者） 法人にあつては、名称、事務所の所在地、代表者の氏名を記入してください。なお、分譲マンション等で共有または区分所有の場合は、管理組合等の名称、代表者（理事長等）の氏名を記入してください。

管理者 自主管理・委託管理の該当する方に○をしてください。簡易専用水道の管理を委託している場合には、委託先（管理会社等）の名称、事務所の所在地、連絡先を記入してください。

主用途 専有面積が最も大きい用途に○をしてください。

2 構造設備の概要

有効容量 受水槽等が複数ある場合には、各受水槽の有効容量の合計を記入してください。また、内訳に各受水槽の有効容量及び槽数を記入してください。